

むかいばら

市宮向原住宅の セルフリフォームによる お試し&交流の住宅づくり

～住宅のアップサイクルワークショップ with 浅原～

日時：令和3年2月13日（土）10：00～12：00

場所：浅原市民センター多目的ホール

第1回目 地域と繋がるワークショップ

浅原地区にある向原住宅の1室を活用し、移住のきっかけとなるお試し住宅を整備します。地域の方々と共にリノベーションワークショップをととして整備することで、楽しく交流を深めていきます。第1回目はみなさんと向原住宅の思い出をふりかえりながら、これから始まる取組について意見交換しました。

“お試し&交流の住宅”のねらいは？

単に住宅をリフォームするだけでなく、「浅原に関心をもってもらうきっかけ」と「移住定住をスムーズにする仕組み」をつくりあげることです。浅原へ移住を希望する人などが、一定期間暮らすことができる住宅であると同時に、地域内外の方々との交流の場として使うことを想定しています。

住宅のアップサイクルって？

左官職人としてワークショップ形式で100件超の施工実績をもつmarumo工房（津田）金澤萌さんから「皆さんとやってみたいこと」として、空き家を一緒にDIYしたり、イベントをしたりして集う場・交流の場にしていって住宅のアップサイクルの考え方をご紹介いただきました。ワークショップ施工はDIYの勉強、思い出作り、経験となり、人と人・地域と人をつなぎます。

みなさんでフリートーク！

新築当時の向原住宅に入居されていた方、浅原地区にお住まいの方、最近浅原に引っ越してきた方、DIYやリノベーションに興味のある方など、総勢22人で意見交換しました。

建物の耐震性や予算への質問、お住まいの方への配慮が大切という意見が出ました。一緒に作業すると仲良くなりメンテナンスの技術が身につくDIYの魅力や、最近の浅原は空き家バンクの問合せが増え、実際に若い世代の移住が続いていることも話題に。浅原は人と人の良いつながりがあり、来た人を受け入れる地域、しかしながら移り住む人には地区のルールを知った上で来てほしいという意見も。

みなさんのネットワークで参加者を広げ、浅原での新しい挑戦を、小さくゆるやかに始めていくことを確認しました。

主催：廿日市市住宅政策課 0829-30-9187
浅原市民センター 0829-72-0001



S50年代の懐かしい写真に興味津々



住宅室内を360°
カメラで見よう！

【向原住宅 360°バーチャルツアー】



次回のお知らせ

第2回目 3/6（土）13:30～
第3回目 3/27（土）